

「もったいない心」分野

株式会社札幌ドーム (施設管理・運営)

大規模集客施設における資源循環の促進

イベント開催時に大量に排出されるごみを分別回収し、リサイクルをすることで、資源循環を促進するとともに、来場者に対し、環境配慮の取組の実践の場として、環境問題の啓発活動を行っている。



イベント開催時のごみ分別

イベント開催時のごみ分別とリサイクルの推進

同社は、自ら制作したごみ分別用「リサイクルポスト」を施設内に設置し、分別広報・支援要員として、イベント主催者と協同で係員を側に立て、積極的な分別推進を行っている。

また、分別回収された資源のうち、ソフトドリンクやビールなどの飲料用紙カップは、トイレトペーパーの原料として再生し、札幌ドーム館内及び事務所でこのトイレ

トペーパーを使用しているほか、飲み物などを運ぶ紙トレイと弁当の外箱は、再生紙やダンボール紙の原料としてリサイクルしている。飲食売店の野菜くずは、分別した上で処理業者に引き渡し、飼料及び堆肥に再加工するなど、資源循環の促進を実行している。

環境に配慮する施設としての啓発活動

環境の取組に関する広報展開を積極的に行い、札幌ドームを「環境に配慮する施設」であると来場者に紹介し、スタッフとともに取組を実践してもらうことで、環境問題の啓発に繋げている。

その結果、2006年から2008年までの間に、この取組に係る札幌ドームのごみのリサイクル率は、21%から41%に向上しており、今後は、ごみの回収の種類を見直し、資源化できる品目を増やすことで、リサイクル率の向上を目指していくという。



来場者への啓発活動



札幌ドームの環境ロゴマーク

認定の主なポイント

大規模な公共施設におけるリサイクルプログラムとして、多大な啓発効果を期待できる。また、使い捨て容器の使用が常であるイベント業界において、それを生業としている施設が3Rを意識した取組をすることが評価できる。

- ・事業所名：株式会社札幌ドーム
- ・住所：札幌市豊平区羊ヶ丘1番地
- ・電話（FAX）：011-850-1000（011-850-1011）